

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第107号

平成29年12月20日発行  
事務局：県立青少年センター  
科学部 科学支援課  
電話：045-263-4470

## ロボットに触れて楽しんだ2日間③



11月18日(土)、19日(日)に開催され  
た「青少年のためのロボフェスタ2017」

報告の3回目です。今回は、大学からの出展を中心に紹介します。

\*\*\*\*\*

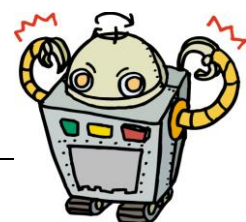
### 先端技術をわかりやすく説明

各大学の理工系分野の学部を中心に、ロボット研究が進んでいます。先端技術の内容ながら、学生さんや教授の先生方等が、子ども達相手にわかりやすく説明と実演をしていました。各出展場所では、子ども達が身を乗り出して実演に注目していました。

(団体名、出展タイトルは省略したものもあります。ご了承ください。)



<b>28 キッズサイズ人型ロボット</b>	<b>29 家庭内で生活を支援するロボットたち</b>	<b>30 宇宙エレベーター用昇降ロボット</b>
<b>関東学院大学</b>	<b>明治大学理工学部機械工学科</b>	<b>神奈川大学</b>
キッズサイズの人型ロボットをゲーム用リモコンで操縦体験や、木製ブロックのロボットを使ったプログラミングの体験でした。	機械制御システム研究室による、3D スキャナ、不整地走行ロボットの展示、ロボットアームの操作体験でした。	宇宙エレベーター用昇降ロボットの展示、実演。1日目はあいにくの雨で室内展示でしたが、2日目は中庭で実演。
		
<b>31 サイボーグ技術と医用福祉応用</b>	<b>32 人口脳 SOINN とその応用</b>	
<b>横浜国立大学理工学部サイバロボティクス研究室</b>	<b>東京工業大学</b>	
さがみロボット産業特区の重点プロジェクトに指定されている、サイボーグロボット(筋電義手など)の展示、体験でした。	工学院システム制御系長谷川研によるオリジナル AI 技術を搭載したドローンの展示、操作体験ができました。	
		

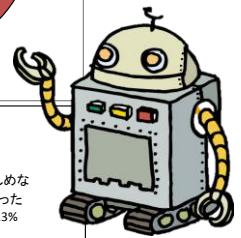
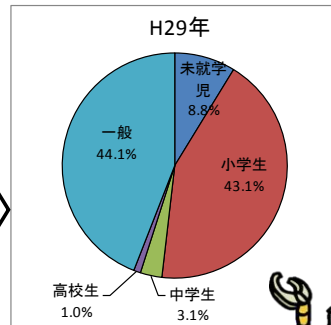
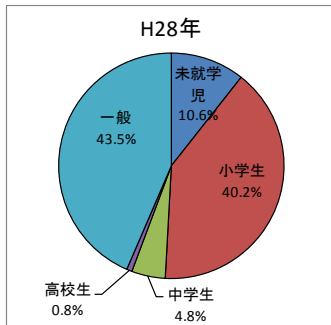


# 来場者アンケートから

昨年度と比較してまとめてみました。小学生を含む家族連れが多く、楽しんでいただけた様子わかります。

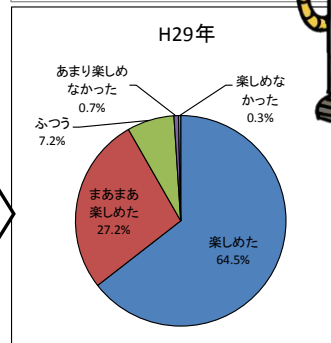
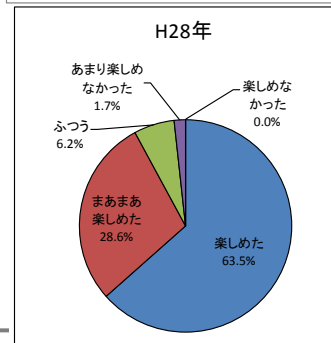
## ①来場者の年齢層

	割合	
	H28	H29
未就学児	10.6%	8.8%
小学生	40.2%	43.1%
中学生	4.8%	3.1%
高校生	0.8%	1.0%
一般	43.5%	44.1%



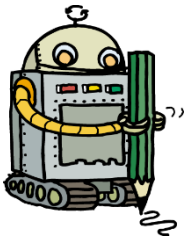
## ②感想(5段階)

	割合 (%)	
	H28	H29
楽しめた	63.5%	64.5%
まあまあ楽しめた	28.6%	27.2%
ふつう	6.2%	7.2%
あまり楽しめなかった	1.7%	0.7%
楽しめなかった	0.0%	0.3%



## ③自由意見

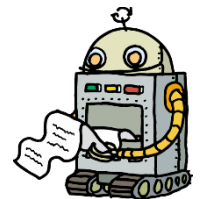
- 生活の中で科学を感じることができたので楽しかった。子どもが吸い込まれるように興味を持っていた。
- 昨年も来ました。1年しか経っていないのに目新しいものが見られて、進歩の速さを感じることができました。来て見てよかったです。



- 詳しく、自分に分かりやすく説明してくれたので、難しいことでも楽しく触れることができたので、良かったです。
- 子どもたちが体験できるものが沢山あり興味を持って楽しんでいました。今後も参加したいです。

- 沢山のロボットを見た。人を助けるロボット、戦うロボット、楽しませてくれるロボットなど、沢山あることが分かった。
- 今日は特に楽しく、面白かったのはプログラミングです。あまりできないことを体験できたのでよかったです。

- 子どもも大人も楽しめました。学校ごとの展示で、学校選びの参考になれば良いと思いました。
- 体験できるということもあり、子どもと一緒に楽しめた。学生からも丁寧な説明を受け、とても好感が持てた。
- 毎年来て楽しませてもらっています。社会勉強しながら遊べて、子どもたちは満足です。
- 初めて来ました。男の子には興味深いイベントでした。高校生の展示は、一緒に操作してくれたりアドバイスしてくれたり楽しんでいました。
- 体験できるものが多くとても楽しめた。ロボット開発に興味が出た。
- 介護職のため、勉強にきました。参考になりました。
- 初めて来場しましたが、息子の目がキラキラしていました。来年もまた来たいです。



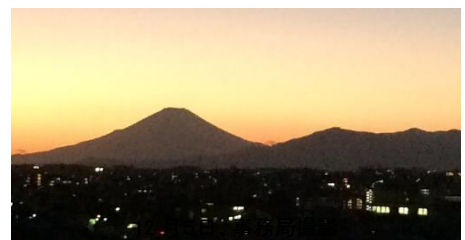
## 事務局から



青少年センター  
開館 55 周年

協議会ニュース105号で、秋晴れの下、青少年センター屋上から撮影した富士山と大山の写真を紹介しました。右の写真は、同じ屋上から撮影した、夕焼けを背景にシルエットになった富士山と大山です。これから寒さが厳しくなりますが、冬の星座が観察できる季節になります。

(事務局 : 村上、高相、山田、宮城)



青少年センター屋上から望む  
夕焼けバックの富士山と大山  
(12月5日 事務局撮影)